

広報の取組・トピックス（第446号）

中部地整広報戦略室

令和6年3月19日

ホームページの「フォトギャラリー」コーナーを更新。各部・事務所から提供された計29組の写真により、2月期の中部地整のトピックスやイベントなどの取組をわかりやすく紹介して地整の業務、活動を知ってもらう。



小学生が三遠南信自動車道の現場を見学！

国道42号熊野道路のトンネル着工式を開催！



2月11日(日)

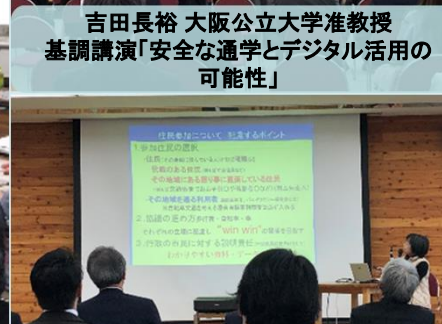
国道42号熊野道路の熊野第1トンネル(仮称)、熊野第2トンネル(仮称)の着工式を実施しました！

「命の道」、近畿自動車道紀勢線の一部となる国道42号熊野道路の早期開通に向けて、無事故・安全に工事を行ってまいります。(参加人数53名)(三重県熊野市)

写真左より 河上 敢二 熊野市長、西田 健 紀宝町長、山本 佐知子 参議院議員、中川 康洋 衆議院議員、鈴木 英敬 衆議院議員、吉川 ゆうみ 参議院議員、一見 勝之 三重県知事、大畑 覚 御浜町長、佐藤 寿延 中部地方整備局長

【紀勢国道事務所】

伊那市が社会実験オープン報告会を実施！



2月24日(土)

長野県伊那市が「安全な通学空間管理のDX」社会実験の中間成果を報告しました！

長野県伊那市では、「安全な通学空間管理のDX」に関する社会実験を2か年計画で実施中です。1年目の成果として、自転車に搭載した挙動デバイスデータや中学生が収集した自転車通学路の危険箇所情報のデジタルマップ化、通学空間におけるデジタルプラットフォームの形成状況について報告されました。また三国先生と吉田准教授より基調講演をしていただきました。(国内外から75名が参加、内オンライン参加25名)(長野県伊那市)

【飯田国道事務所】

令和6年能登半島地震の被災地へ TEC-FORCE派遣！



1月5日(金)～1月11日(木)
土砂災害による被災状況調査を実施しました！

令和6年能登半島地震で被災を受けた地方公共団体支援のため、越美山系砂防事務所よりTEC-FORCEとして、職員4人(技官2人・事務官2人)を派遣しました。(岐阜県揖斐郡揖斐川町)

【越美山系砂防事務所】

令和6年能登半島地震の被災地支援へ！



2月3日(土)～2月9日(金) 待機支援車の管理
2月6日(火)～2月12日(月) 被災地における給水活動

令和6年能登半島地震による被災地の復旧作業を支援するため、岐阜県建設業協会会員の西濃建設(株)、(株)所組、(株)久保田工務店の計4名を「のと里山空港」と「輪島市」に派遣しました。(岐阜県揖斐郡揖斐川町)

【越美山系砂防事務所】

「令和5年度富士市防災会議」においてTEC-FORCE活動を報告！



2月9日(金)

富士市役所において実施された「令和5年度富士市防災会議」に出席しました！

富士市役所で開催された「令和5年度富士市防災会議」で、令和6年能登半島地震対応で現地派遣された富士市職員に続き、当事務所からも TEC-FORCEにおける土砂災害危険箇所での被災状況調査の活動報告を行いました。※関係機関約40名が参加(静岡県富士市)

※富士砂防事務所から派遣したTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の活動状況は、当事務所HP【TEC-FORCE活動記録】にて確認することができます！

【富士砂防事務所】



火山灰車両走行体験演習を実施！

2月14日(水)



2月22日(木)



2月14日(水)・22日(木)

富士山の火山噴火を想定した火山灰上での車両走行体験を実施しました！

大沢川扇状地ストックヤードにおいて、火山灰車両走行体験演習を実施しました。この演習は富士山の噴火により、道路上に降灰がある状態での車両走行による活動が必要となる関係機関(約150名)が参加しました。22日は建設機械の走行も行いました。(静岡県富士宮市)

※参加機関・静岡県気象台、静岡県、山梨県、富士宮市、富士市、沼津市、裾野市、御殿場市、NEXCO中日本、富士建設業協会、静岡県建設コンサルタンツ協会、富士教育訓練センター、中部地方整備局(河川部河川計画課、多治見砂防国道事務所、沼津河川国道事務所、静岡河川事務所、静岡国道事務所、富士砂防事務所)

※テレビ放送: NHK静岡放送、テレビ静岡、SBS静岡放送
なお、実際に走行している動画は、当事務所X(旧Twitter)からみることができます。



2月14日(水)



2月22日(木)

防災・災害対応関係

【富士砂防事務所】

TEC-FORCE(砂防)所内研修を実施！



授業①TEC-FORCE派遣の流れ・持ち物の確認



授業②
砂防調査の内容および着眼点の説明



授業②
R6能登半島地震TEC経験者の体験談



授業③SMART SABOの操作練習



2月19日(月)

TEC-FORCE(砂防)研修(職員向け)を実施しました！

能登半島地震でのTEC-FORCE派遣を機に、いざという時に備え「TEC-FORCE(砂防)研修」を開催し、派遣時の流れや現地調査内容等の確認、現地で使用するアプリの操作練習を行いました。

職員12名が参加し、基礎知識だけではなく、経験談や現地での着眼点等も学ぶことができ、派遣時の不安の解消や派遣時の備えにつながる研修となりました。雨天のため延期となってしまいましたが、次回は砂防現場にて溪流調査・ドローン操作を行います。(静岡県沼津市)

【沼津河川国道事務所】

令和6年能登半島地震被災地に派遣していた 災害対策用機械が帰還！



照明車



待機支援車



遠隔操縦式バックホウ

2月28日(水)

照明車・遠隔操縦式バックホウ・待機支援車が帰還しました！

中部技術事務所から令和6年能登半島地震に派遣していた災害対策用機械について、被災地支援を終え、2月28日(水)の遠隔操縦式バックホウを最後に全台帰還しました。

【中部技術事務所】

災害対策関係功労者感謝状贈呈式を開催！



2月29日(木)

令和5年8月の台風第7号における災害対策関係功労者へ感謝状を贈呈！

国道42号の道路利用者の安全確保及び、早期交通確保の作業に貢献された(株)塩谷組 様、(株)平野組 様に、紀勢国道事務所長から感謝状を贈呈しました。(三重県松阪市)

【紀勢国道事務所】

営繕の耐震改修工事現場を紹介！ JICA防災青年研修員と現場見学！



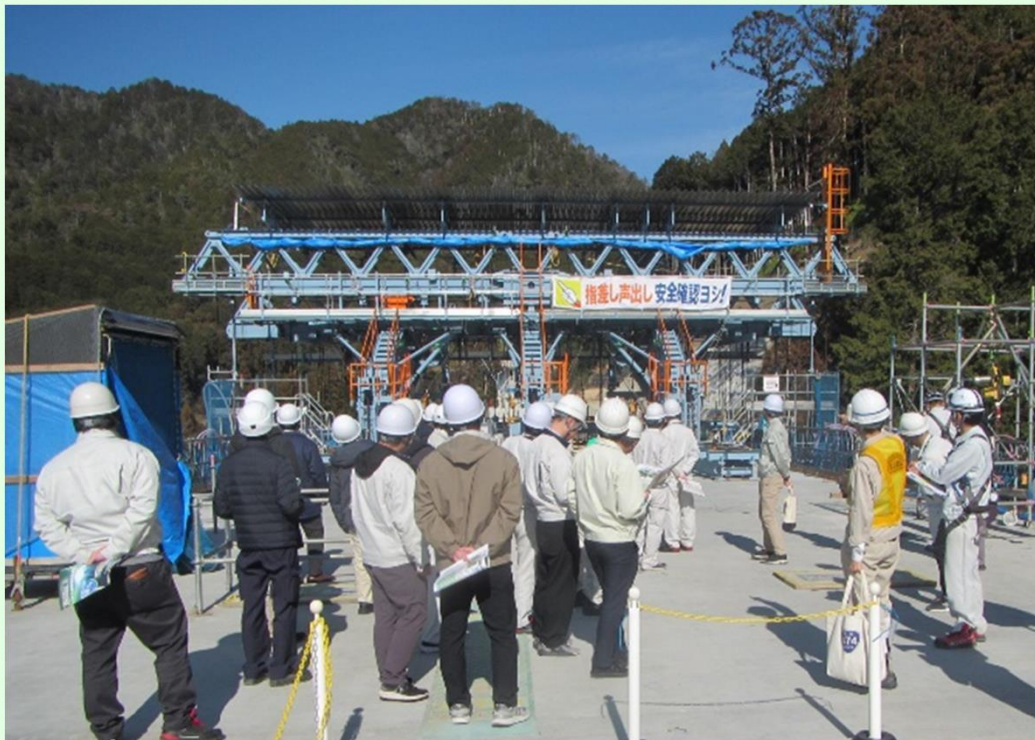
2月8日(木)

静岡県内の耐震改修工事を紹介しました！【旬な現場】

インドネシアから来日されたJICA防災青年研修員に対して、静岡県内の耐震改修工事について紹介を行いました。昨今、耐震化や地震に強いまちづくりの重要性が高まっているということであり、施工方法等について熱心に聞き入り、質問も活発に行われました。通訳の方を含め15名が参加されました。(静岡県静岡市 静岡地方合同庁舎・静岡法務総合庁舎)

【静岡営繕事務所】

自治体職員が旬な現場を見学！



2月14日(水)

愛知県と阿久比町役場の職員が旬な現場を見学！【旬な現場】

知多建設事務所(愛知県)と阿久比町役場の職員、計26名が三遠南信自動車道の8号橋PC上部工事を見学しました。(愛知県新城市)

【浜松河川国道事務所】

浜松市長に旬な現場をご案内！



2月20日(火)

浜松市長に旬な現場をご案内しました！【旬な現場】

中野 祐介浜松市長と市の職員5名が、三遠南信自動車道のPC上部工事の状況を視察しました。(愛知県新城市)

【浜松河川国道事務所】

小学生が災害対策用車両等を見学・体験！



2月20日(火)

矢田小学校生徒・先生が災害対策用車両等を見学・体験しました！【旬な現場】

中部技術事務所の近くにある矢田小学校の5年生69名と先生5名が社会科の防災教育の一環として災害対策車両等を見学・体験しました。(愛知県名古屋市)

【中部技術事務所】

小学生が三遠南信自動車道の現場を見学！



2月27日(火)

小学生が三遠南信自動車道の現場を見学しました！【旬な現場】

新城市立鳳来東小学校の児童15名、先生3名の計18名が三遠南信自動車道で、橋梁やトンネルの現場を見学しました。
(愛知県新城市)

【浜松河川国道事務所】

わらしながわ おおほら
藁科川大原地区の護岸災害復旧工事の現場見学会を実施！



2月7日(水)

静岡県立科学技術高等学校の1年生を対象に現場見学会を実施しました！

静岡県立科学技術高等学校都市基盤工学科の1年生40名を対象に藁科川大原地区の護岸復旧工事の現場にて見学会を実施しました。職員より「令和4年台風第15号による被災状況と工事内容」、「静岡河川事務所の事業概要」及び「安倍川地区の歴史と治水」について説明し、工事受注者の市川土木(株)より「ICTを活用した取組について」紹介いただきました。(静岡県静岡市)

【静岡河川事務所】

首長がヘリコプター(まんなか号)で視察！



2月16日(金)

もりちようちょう
森町長が天竜川や国道1号を上空より視察しました！

太田 康雄 森町長をお招きして、ヘリコプター視察を開催し、天竜川や国道1号の現状についてご説明しました。(静岡県浜松市、磐田市、袋井市、森町、掛川市)

※写真左より3番目が太田森町長 もりまち

【浜松河川国道事務所】

トンネル貫通記念イベントを開催！



1月28日(日)
うしお
国道1号藤枝バイパス潮トンネル貫通記念イベントを開催しました！

藤枝バイパス潮トンネル貫通を記念し、地元の小中学生や保護者の皆さまを交えて、トンネル内での演奏会や大声コンテスト、土木の魅力进行PRする体験型イベントを開催しました。(265名参加)(静岡県藤枝市)

【静岡国道事務所】

三重県道路インフラメンテナンス協議会を開催！



1月31日(水)
道路メンテナンスに関して実務者による意見交換及びVRシミュレーターを活用した橋梁点検の体験を実施！

三重県内の自治体職員が、道路保全・管理に対して抱えている疑問、課題等を共有し、道路インフラの保全・管理を進められるように、実務者による意見交換及びVRシミュレーターを活用した橋梁点検の体験学習を実施しました。(24自治体40名が参加)(三重県津市)

【三重河川国道事務所・中部道路メンテナンスセンター】

令和5年度東海4県設備設計協会技術連絡会を開催！



2月16日(金)
東海4県設備設計協会技術連絡会を開催しました！

建築設備設計関係の協会の皆様と整備局との技術連絡会を開催しました。整備局から働き方改革に関する取組等を説明し、協会の皆様から協会の現状のご説明や整備局に対するご意見をいただきました。(計15名参加、うち地方整備局職員5名参加)(愛知県名古屋市)

【営繕部】

「ふじさんめっせ」にて開催された「なんでも富士山」に出展！



2月17日(土)・18日(日)
「なんでも富士山」にブースを出展しました！

「ふじさんめっせ」内で開催された、「なんでも富士山」にブースを出展しました。老若男女問わず幅広い市民のみなさんに、土石流キャッチャーや模型実験などを体験していただきました。TEC-FORCE隊員のユニフォーム試着体験も、みなさんに大好評でした！

※「なんでも富士山」来場者数：2日間計6,782名 (静岡県富士市 ふじさんめっせ)

【富士砂防事務所】



2月19日(月)

木曽風景街道推進協議会と「桜のてんぐ巣病^{すびょう}駆除作業」を実施しました！

日本風景街道「こころのふるさと“木曽路”中山道」のパートナーシップの皆様と一緒に、道路景観維持作業を実施しました。桜の花が咲かなくなる「てんぐ巣病」に感染した枝を切り落としました。国道沿線に植えられた桜の開花は間もなくです。
(参加者:こころのふるさと“木曽路”中山道 関係者27名)(長野県木曽郡、南木曽町)

【飯田国道事務所】

中部日本風景街道・ルート意見交換会を開催！



2月22日(木)

中部の日本風景街道ルートが一堂に会し、意見交換会を実施しました！

中部地方整備局管内の、日本風景街道13ルートの代表者と関係道路管理者等約40名が集い、意見交換会を実施しました。ランチをいただきながらのミーティングということもあり、リラックスした雰囲気の中、活発な意見交換ができました。
(愛知県田原市)

【道路部計画調整課】



日本風景街道大学・菜の花田原キャンパス開催！



2月22日(木)

愛知県田原市で、日本風景街道大学・菜の花田原キャンパスが開催されました！

愛知県田原市で、日本風景街道大学・菜の花田原キャンパスが開催され、全国から風景街道ルート関係者約230名が集まりました。キャンパスでは、全国からの先進事例報告や、コロナ禍後の日本風景街道の“心技体再構築”をテーマとした討論がありました。全国の名産品を集めたシーニックマルシェも盛況でした。(愛知県田原市)

【道路部計画調整課】

第5回 ^{うとうぎゆめ}有東木夢プロジェクト会議を開催！（安倍川砂防）



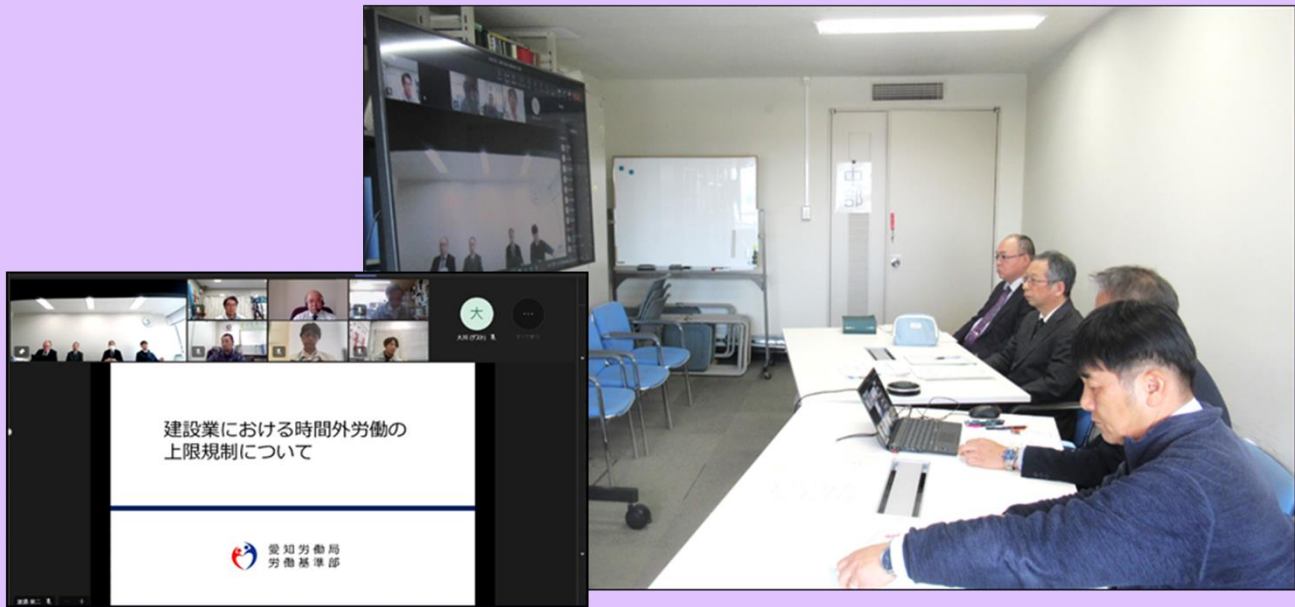
2月27日(火)

国土交通省・静岡市・有東木自治会による地域活性化のための「夢プロジェクト会議」を開催しました！

わさび栽培発祥の地である静岡市葵区有東木地区において、砂防施設の整備にあたって「有東木夢プロジェクト」と題し、地域住民との意見交換を平成24年度より行っています。過去には食事や農作物等の物品を販売している観光施設「うつろぎ」の駐車場やトイレ整備の基盤づくりを残土を活用し国で行った経緯等があり、今回は砂防事業を通じ、有東木地区の暮らしの安全度向上や定住化及び観光・農業のPR等地域の活性化策等を議論することを目的に開催しました。国(静岡河川事務所)9名、静岡市4名、地元自治会9名が参加しました。(静岡県静岡市葵区 場所:有東木公民館)

【静岡河川事務所】

「令和5年度 営繕工事安全連絡会議」を開催！



2月9日(金)

「令和5年度 営繕工事安全連絡会議」を実施しました！

工事現場における労働事故防止を図るため、営繕事業の工事受注者、工事監理業務受注者を対象に「令和5年度 営繕工事安全連絡会議」をWeb会議形式にて開催し、計30名が出席しました。事故撲滅への重点対策の説明に加え、愛知労働局からの安全講話や時間外労働の上限規制に関する情報提供、工事受注者からの安全対策の事例紹介を行うなど、安全意識の向上を図りました。(愛知県名古屋市)

【営繕部】

建設労働災害のゼロを目指して

～湖内堆砂対策施設工事現場で安全パトロールを実施！～



2月14日(水)
工事安全パトロールを実施！

湖内堆砂対策施設(ストックヤード)等の発注工事について安全パトロールを行いました。8名が参加し、今回は現場事務所や作業中の工事現場などを回り、ストックヤードへの土砂投入や付帯道路の張りコンクリートの養生、仮締切盛土の撤去前の準備の状況を確認し、受発注者双方の視点から施工箇所の作業環境や安全対策について確認しました。(長野県伊那市長谷)

【三峰川総合開発工事事務所】

建設労働災害のゼロを目指して

～富士宮砂防出張所管内の工事現場において、
安全パトロールを実施～



2月15日(木)
安全パトロールを実施！

富士宮砂防出張所管内の工事現場において、21名が参加し、安全パトロールを行いました。市兵衛沢第1支溪遊砂地、大久保沢第2砂防堰堤の工事現場では、不適切な仮設や施工がないか、安全関係の書類が整っているかなどを点検した結果、仮置された転石の落下の可能性、安全通路の欠落などの指摘がありました。(静岡県富士宮市)

【富士砂防事務所】

建設労働災害のゼロを目指して

～富士山北麓^{ほくろく}地区の工事現場において、安全パトロールを実施！～



2月15日(木)
安全パトロールを実施！

富士山北麓地区の浅間沢において、6名が参加し、安全パトロールを行いました。多数の重機が稼働するため、操縦に必要な資格や指示内容を点検しました。また同時作業による接触事故が懸念されるため、作業半径の明示や立入防止措置を徹底するよう指導しました。(山梨県富士吉田市)

【富士砂防事務所】

建設労働災害のゼロを目指して

～由比地^{ゆい}すべり対策工事現場において、安全パトロールを実施～



資材置場

コーンの色を区別した工夫



安全通路

英語併記のコーン

2月21日(水)
安全パトロールを実施！

由比地すべり対策工事現場において、15名が参加し、安全パトロールを実施しました。狭隘なヤードであるため、重機との接触防止には安全通路の確保が重要となります。コーンの色で安全通路と資材置場を区分し、外国人労働者向けに英語を併記するなど工夫して接触事故防止が図られていることを確認しました。(静岡県静岡市)

【富士砂防事務所】